

## 令和5年産 紀南のみかん産地情報

2023/08/25

### 1. 開花～着果状況

本年の早生みかんは、満開日が4月29日と前年より3日程度早く、平年より4日程度早くなった。

生理落果は満開後の曇雨天日が多く日射量が少なかったことから、第一次生理落果は多くなり、第二次生理落果もだらだらと続いた。



7月21日の定点着果量調査では、極早生の着果は23.0果(前年比87%、平年比91%)で前年よりやや少なく平年並み、早生は19.2果(前年比94%、平年比93%)で、前年・平年並みとなった。

### 2. 果実の肥大・品質

8月20日時点の肥大は、日南1号・ゆら早生で前年・平年並みとなり、早生は前年より大きく、平年よりやや大きくなっている。また品質は、酸度が日南1号・ゆら早生で前年より低く、平年よりやや低くなり、早生は前年・平年並みとなっている。糖度は、各品種とも前年並みで平年よりやや高くなっている。

現在、フィガロン散布や早生でのマルチ被覆などを行い、品質向上に向けた対策を啓発している。

#### ■8月20日時点の果実肥大と品質調査結果

品 目	5 年 産			4 年 産			平 年		
	横径mm	酸度%	糖度%	横径mm	酸度%	糖度%	横径mm	酸度%	糖度%
日南1号	48.7	2.10	9.7	48.0	2.68	9.7	50.1	2.39	9.1
ゆら早生	48.3	2.30	10.6	46.7	2.81	10.4	47.3	2.44	9.6
早 生	50.1	2.93	9.3	41.1	3.17	9.4	45.5	2.97	8.7

### 3. こだわりグループの取り組み

今年で19年目の「極早生こだわり」は、76名11.4ha、16年目になる「早生こだわり」は、38名6.7haとなっている。

グループでは7月下旬～8月上旬にかけて、第一回目の園地巡回と品質検査、8月下旬には現地研修会を行い、生産者一丸となって高品質生産に取り組んでいる。

### 4. 今年産の生産予想量 (8月21日時点)

単位：t

品 目	5 年 産	4 年 産	平年(過去6年)	前年比	平年比
極早生	2,833	2,870	3,027	98.7%	93.6%
早 生	5,751	5,935	6,121	96.9%	94.0%
合計(普通含む)	8,600	8,822	9,168	97.5%	93.8%